



2027年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年7月31日

上場会社名 ディービーエックス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3079 URL <https://www.dvx.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 波多野 剛
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員 (氏名) 吉田 篤史 TEL 03-6899-3975
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績(2026年4月1日～2026年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期第1四半期	15,088	9.6	28	23.1	28	6.8	17	162.0
2026年3月期第1四半期	13,766	—	23	—	26	—	6	—

(注) 包括利益 2027年3月期第1四半期 32百万円(365.5%) 2026年3月期第1四半期 7百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	1.67	—
2026年3月期第1四半期	0.64	—

(注) 1. 2026年3月期第1四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、2026年3月期第1四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。

(注) 2. 前連結会計年度末において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、2026年3月期第1四半期に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年3月期第1四半期	25,121	8,350	33.2
2026年3月期	25,000	8,842	35.4

(参考) 自己資本 2027年3月期第1四半期 8,350百万円 2026年3月期 8,842百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	0.00	—	50.00	50.00
2027年3月期	—	—	—	—	—
2027年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

(注) 2. オルバヘルスケアホールディングス株式会社を株式交換完全親会社、当社を株式交換完全子会社とする株式交換を実施し、所定の手続きを経て2026年8月28日に上場廃止予定であることから、2027年3月期の配当予想は記載しておりません。

3. 2027年3月期の連結業績予想(2026年4月1日～2027年3月31日)

2026年5月22日付で公表いたしました「オルバヘルスケアホールディングス株式会社とディービーエックス株式会社との経営統合契約及び株式交換契約の締結、これに伴うオルバヘルスケアホールディングス株式会社の商号の変更及び定款の一部変更、代表取締役の異動、子会社の異動、主要株主及び主要株主である筆頭株主の異動、並びに、ディービーエックス株式会社の親会社、主要株主及び主要株主である筆頭株主の異動に関するお知らせ」のとおり、2026年8月28日に当社株式が上場廃止となる予定であることから、2027年3月期の連結業績予想は記載しておりません。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社(社名) ー、除外 一社(社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2027年3月期1Q	10,780,000株	2026年3月期	10,780,000株
② 期末自己株式数	2027年3月期1Q	279,044株	2026年3月期	279,044株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2027年3月期1Q	10,500,956株	2026年3月期1Q	10,472,056株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

1. 本資料に記載されている業績見通し等将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。
2. 2026年5月22日付で公表いたしました「オルパヘルスケアホールディングス株式会社とディーブイエックス株式会社との経営統合契約及び株式交換契約の締結、これに伴うオルパヘルスケアホールディングス株式会社の商号の変更及び定款の一部変更、代表取締役の異動、子会社の異動、主要株主及び主要株主である筆頭株主の異動、並びに、ディーブイエックス株式会社の親会社、主要株主及び主要株主である筆頭株主の異動に関するお知らせ」のとおり、2026年8月28日に当社株式が上場廃止となる予定であることから、2027年3月期の連結業績予想は記載しておりません。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	10
(企業結合等関係)	10
(重要な後発事象)	10

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間における我が国の経済は、緩やかに回復しており、日経平均株価は、2026年2月末の中東情勢の悪化により一時的に下落しましたが、その後も順調に推移して2026年6月22日に72,831円と年初来高値を更新いたしました。先行きについては、雇用・所得環境の改善や各種政策の効果が緩やかな回復を支えることが期待されますが、中東情勢の影響や金融資本市場の変動の影響に注意する必要があります。

医療業界におきましては、2026年6月から、診療報酬の改定が行われ、3.09%の大幅な上昇となりました。主な内訳として、賃上げ分が1.70%、物価対応分が0.76%、経営環境の悪化を踏まえた緊急対応分が0.44%となっており、昨今の賃上げや物価上昇に配慮された内容となっております。一方で、今後も増加していくであろう高齢者の数に対して、医療従事者の数が慢性的に不足することが予想されております。持続可能な医療提供体制を維持していくためには、医療従事者の更なる処遇改善を行い、人材確保を行うとともに、ICT、AI、IoT等のデジタル機器を活用し、業務効率化の推進を行っていくことが求められています。

このような情勢のもと、当社では、持続可能な医療環境の整備の一翼を担うべく、医療機関のニーズを捉えた最適な商品やサービスの提案に努め、医療の安全、安心のために安定して商品を提供し続けることを使命とし企業活動を行ってまいりました。

経営統合に係る費用や賃上げによる人件費等の影響で販売費及び一般管理費が増加したものの、PFアブレーション用カテーテルの販売が好調だったことから、当第1四半期連結累計期間の売上高は15,088,734千円(前年同四半期比9.6%増)、営業利益は28,805千円(前年同四半期比23.1%増)、経常利益は28,743千円(前年同四半期比6.8%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は17,534千円(前年同四半期比162.0%増)となりました。

なお、前連結会計年度末において企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、2026年3月期第1四半期連結累計期間に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

① 不整脈事業

PFアブレーション用カテーテルの販売が好調に推移したことから、当第1四半期連結累計期間の売上高は12,343,924千円(前年同四半期比9.7%増)、セグメント利益は1,100,966千円(前年同四半期比7.9%増)となりました。

② 虚血事業

バレーンカテーテル及び自社開発製品である自動造影剤注入装置「RAQUOS インジェクションシステム」の販売が好調に推移したことから、当第1四半期連結累計期間の売上高は1,072,735千円(前年同四半期比12.1%増)、セグメント利益は119,327千円(前年同四半期比7.7%増)となりました。

③ その他

TAVIなどのストラクチャー関連の販売が好調に推移したこと及び子会社の業績を取り込んだ結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は1,672,074千円(前年同四半期比7.2%増)、セグメント利益は215,449千円(前年同四半期比17.7%増)となりました。

(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

(資産)

当第1四半期連結会計期間末の流動資産は、前連結会計年度末に比べ144,723千円減少し、21,883,198千円となりました。これは主に、受取手形、売掛金及び契約資産が762,432千円、商品が324,405千円増加した一方で、現金及び預金が1,246,480千円減少したことによるものであります。固定資産は、前連結会計年度に比べ266,405千円増加し、3,238,500千円となりました。これは主に、投資有価証券が306,750千円増加したことによるものであります。

これらの結果、当第1四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ121,682千円増加し、25,121,698千円となりました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末の流動負債は、前連結会計年度末に比べ634,747千円増加し、16,105,118千円となりました。これは主に、買掛金が704,655千円増加したことによるものであります。固定負債は、前連結会計年度末に比べ20,655千円減少し、666,209千円となりました。

これらの結果、当第1四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ614,092千円増加し、16,771,328千円となりました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ492,409千円減少し、8,350,369千円となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益により17,534千円増加したものの、剰余金の配当により525,047千円減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年5月22日付で公表いたしました「オルバヘルスケアホールディングス株式会社とディーブイエックス株式会社との経営統合契約及び株式交換契約の締結、これに伴うオルバヘルスケアホールディングス株式会社の商号の変更及び定款の一部変更、代表取締役の異動、子会社の異動、主要株主及び主要株主である筆頭株主の異動、並びに、ディーブイエックス株式会社の親会社、主要株主及び主要株主である筆頭株主の異動に関するお知らせ」のとおり、2026年8月28日に当社株式が上場廃止となる予定であることから、2027年3月期の連結業績予想は記載しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,315,869	3,069,388
受取手形、売掛金及び契約資産	11,928,982	12,691,415
電子記録債権	2,098,759	2,092,805
商品	3,331,251	3,655,656
その他	353,878	374,750
貸倒引当金	△819	△818
流動資産合計	22,027,921	21,883,198
固定資産		
有形固定資産	1,198,287	1,196,802
無形固定資産		
ソフトウェア	96,871	91,055
のれん	164,737	157,873
顧客関連資産	148,067	144,982
無形固定資産合計	409,675	393,911
投資その他の資産		
投資有価証券	451,548	758,299
差入保証金	341,152	341,257
繰延税金資産	548,301	528,428
その他	27,628	24,299
貸倒引当金	△4,498	△4,498
投資その他の資産合計	1,364,131	1,647,786
固定資産合計	2,972,094	3,238,500
資産合計	25,000,015	25,121,698

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	14,556,442	15,261,097
電子記録債務	88,073	96,913
1年内返済予定の長期借入金	12,660	11,570
未払法人税等	66,017	9,000
賞与引当金	346,526	176,292
その他	400,650	550,244
流動負債合計	15,470,370	16,105,118
固定負債		
長期借入金	6,075	4,000
退職給付に係る負債	530,962	514,101
繰延税金負債	34,086	33,015
その他	115,742	115,092
固定負債合計	686,865	666,209
負債合計	16,157,236	16,771,328
純資産の部		
株主資本		
資本金	344,457	344,457
資本剰余金	314,730	314,730
利益剰余金	8,477,467	7,969,954
自己株式	△293,930	△293,930
株主資本合計	8,842,724	8,335,212
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	709	881
退職給付に係る調整累計額	△654	14,276
その他の包括利益累計額合計	54	15,157
純資産合計	8,842,779	8,350,369
負債純資産合計	25,000,015	25,121,698

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
売上高	13,766,856	15,088,734
売上原価	12,453,103	13,652,991
売上総利益	1,313,752	1,435,743
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	417,798	459,704
賞与引当金繰入額	157,406	168,296
退職給付費用	21,235	21,369
その他	693,907	757,567
販売費及び一般管理費合計	1,290,346	1,406,937
営業利益	23,405	28,805
営業外収益		
受取利息	151	352
有価証券利息	373	—
受取配当金	2,567	77
その他	1,544	133
営業外収益合計	4,637	564
営業外費用		
支払利息	380	159
為替差損	751	466
営業外費用合計	1,132	626
経常利益	26,910	28,743
特別利益		
固定資産売却益	706	2,168
特別利益合計	706	2,168
特別損失		
固定資産除却損	670	0
特別損失合計	670	0
税金等調整前四半期純利益	26,946	30,911
法人税、住民税及び事業税	4,001	1,526
法人税等調整額	16,253	11,850
法人税等合計	20,255	13,376
四半期純利益	6,691	17,534
親会社株主に帰属する四半期純利益	6,691	17,534

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
四半期純利益	6,691	17,534
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△322	171
退職給付に係る調整額	641	14,931
その他の包括利益合計	319	15,103
四半期包括利益	7,011	32,638
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	7,011	32,638
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計 (注) 2
	不整脈事業	虚血事業	計		
売上高					
ペースメーカー	974,168	—	974,168	—	974,168
植込型除細動器	593,649	—	593,649	—	593,649
両心室ペーシング機能付き 植込型除細動器	464,899	—	464,899	—	464,899
電気生理検査用カテーテル	2,945,680	—	2,945,680	—	2,945,680
心腔内超音波プローブ	1,251,933	—	1,251,933	—	1,251,933
熱アブレーション用カテー テル(機能付き)	1,234,012	—	1,234,012	—	1,234,012
熱アブレーション用カテー テル	20,920	—	20,920	—	20,920
冷凍アブレーション用カテ ーテル	163,031	—	163,031	—	163,031
PFアブレーション用カテー テル	1,571,732	—	1,571,732	—	1,571,732
エキシマレーザー	—	21,484	21,484	—	21,484
その他	1,873,525	929,527	2,803,052	1,560,100	4,363,153
顧客との契約から生じる収 益	11,093,552	951,011	12,044,564	1,560,100	13,604,665
その他の収益	156,665	5,526	162,191	—	162,191
外部顧客への売上高	11,250,217	956,537	12,206,755	1,560,100	13,766,856
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	11,250,217	956,537	12,206,755	1,560,100	13,766,856
セグメント利益	1,019,948	110,796	1,130,745	183,007	1,313,752

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、脳外科事業及び消化器事業、子会社の臨床検査事業等を含んでおります。

2 セグメント利益の合計額は四半期連結損益計算書の売上総利益と一致しております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

2025年4月2日に総合医療サービス株式会社の全株式の取得を行い子会社化したことから、その他に含まれている臨床検査事業において、新たにのれんが192,193千円発生しました。

なお、のれんの金額は、暫定的な会計処理の確定による取得原価の当初配分額の重要な見直しが反映された後の金額により開示しております。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

I 当第1四半期連結累計期間(自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計 (注) 2
	不整脈事業	虚血事業	計		
売上高					
ペースメーカー	1,139,597	—	1,139,597	—	1,139,597
植込型除細動器	703,056	—	703,056	—	703,056
両心室ペーシング機能付き 植込型除細動器	458,449	—	458,449	—	458,449
電気生理検査用カテーテル	2,778,398	—	2,778,398	—	2,778,398
心腔内超音波プローブ	1,394,032	—	1,394,032	—	1,394,032
熱アブレーション用カテー テル(機能付き)	1,182,519	—	1,182,519	—	1,182,519
熱アブレーション用カテー テル	13,436	—	13,436	—	13,436
冷凍アブレーション用カテ ーテル	13,062	—	13,062	—	13,062
PFアブレーション用カテー テル	2,421,047	—	2,421,047	—	2,421,047
エキシマレーザ	—	22,945	22,945	—	22,945
その他	2,065,267	1,045,649	3,110,917	1,672,074	4,782,991
顧客との契約から生じる収 益	12,168,867	1,068,595	13,237,462	1,672,074	14,909,537
その他の収益	175,057	4,140	179,197	—	179,197
外部顧客への売上高	12,343,924	1,072,735	13,416,659	1,672,074	15,088,734
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	12,343,924	1,072,735	13,416,659	1,672,074	15,088,734
セグメント利益	1,100,966	119,327	1,220,293	215,449	1,435,743

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、脳外科事業及び消化器事業、子会社の臨床検査事業等を含んでおります。

2 セグメント利益の合計額は四半期連結損益計算書の売上総利益と一致しております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
減価償却費	149,686千円	262,303千円
のれんの償却額	6,864 〃	6,864 〃

(注) 前連結会計年度末において企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、前第1四半期連結累計期間の各数値は、暫定的な会計処理の確定の内容を反映しています。

(企業結合等関係)

(比較情報における取得原価の当初配分額の重要な見直し)

2025年4月2日に行われた総合医療サービス株式会社との企業結合について、前第1四半期連結会計期間において暫定的な会計処理を行っていましたが、前連結会計年度末に確定しております。

当第1四半期連結累計期間の四半期連結財務諸表に含まれる比較情報においては、取得原価の配分を完了したことに伴うのれん及び顧客関連資産の見直しを反映しています。

この結果、前第1四半期連結累計期間の四半期連結損益計算書は、販売費及び一般管理費が655千円減少し、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益がそれぞれ655千円増加し、法人税等調整額が1,070千円減少したことにより四半期純利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益がそれぞれ1,726千円増加しています。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。